

## 災害に備えて

昨年末に独立行政法人防災科学技術研究所より全国地震動予測地図 2012 年版が発表されました。全国地震動予測地図 2010 年版が東日本大震災を契機に見直されたものです。多くの地点で従来のもより、大地震発生確率が上昇しています。

法人施設のある各県の発生確率も変わりました。詳細では静岡県静岡市 89.8%⇒89.7%、愛知県名古屋市 45.3%⇒46.4%、岐阜県岐阜市 17.2%⇒17.7%になることが公表され、2010 年に比べて、-0.1～1.1%の変動でした。

しかし防災科学技術研究所で公表されている詳細な地震発生確率を調べると同じ市内であつても地盤や断層からの距離によって大きく異なることが分かりました。

法人の各施設の 30 年以内の震度 6 弱以上の地震の発生確率を J-shis 地震ハザードステーションにおける J-shis Map を用いて調べると、

磐田メイツクリニック 96.9%

磐田メイツ睡眠障害治療クリニック 95.3%

豊橋メイツクリニック 87.0%

豊橋メイツ睡眠障害治療クリニック 87.0%

メイツアクティブクラブ 87.0%

豊川メイツクリニック 85.3%

岐阜メイツ睡眠障害治療クリニック 66.3%

何れも極めて確率の高い地域であることもわかりました。

特に岐阜市においては南部の県庁近くと北部の市内(10%以下)では全く異なる結果でした。

大地震に見舞われないことを祈るだけでなく、十分な対策を早急に作り上げることが肝要であることを改めて自覚しました。

皆様もご自身で住居地区、就業地区の地震確率を確認しておくことを勧めます。

高度成長期に作られた笹子トンネルでの天井崩落事故に象徴されるような成熟期の日本の建築物・橋・トンネルなどの構造疲労、阪神大地震後に見直された耐震設計の建物とそれ以前の老朽化した建物の存在など、うかつに街中を歩けないほど危険な状態になりつつあります。

法人の施設は、7か所ありますが、  
静岡県:磐田メイツクリニック 2011年竣工、・付属津波避難塔 2012年竣工、  
静岡県:磐田メイツ睡眠障害治療クリニック 2010年竣工。  
愛知県:豊川メイツクリニック 2004年(増築棟 2006年・再増築棟 2008年)竣工、  
愛知県:豊橋メイツ睡眠障害治療クリニック 2008年竣工、  
愛知県:豊橋メイツクリニック 2012年竣工・免震構造。  
岐阜県:岐阜メイツ睡眠障害治療クリニック 2008年竣工。  
愛知県:42条施設:メディカルフィットネスメイツクラブ 2013年竣工。

上記のように 2004年以降に厳しい耐震基準にそって免震・耐震構造ですべて建築されております。建物については耐震化工事をすべて完了しました。

今年 1月には法人で研修会を開き、東日本大震災で被災を経験した仙台社会保険病院の木村朋由先生をお招きして研修を行います。

備蓄を含めた法人体制も準備が整いましたが実際に運用する職員の訓練、心構えをどれだけ成熟していけるか、訓練と実際の場での違いをどれだけ埋られるかが今後の喫緊の課題です。(文責:小池茂文)

2013年1月